

# 令和4年度 事業および決算報告



## 〈はじめに〉

本協議会は、地域福祉を推進する中核的な組織として、市民・地域・団体・行政等との連携を進め、地域の福祉課題や生活課題に向き合い、誰もが住み慣れた地域で、自立した生活が送れるよう地域共生社会実現のため、「第3次越谷市地域福祉活動計画」に基づき、各種事業に取り組みました。

令和4年度は、地域福祉を推進する重点事業として、地域住民による支え合い活動を広げるための体制整備事業や認知症や障がい等により判断能力が十分でない方々に対する権利擁護事業、コロナ禍での生活困窮世帯への緊急小口・総合支援資金新型コロナウイルス感染症特例貸付の貸付や償還に係る相談等のほか、地域福祉活動再開に向けた支援を行いました。

また、住民の困りごとに対して組織的に対応するため、相談支援体制の充実に向けた取り組みや、住民の複雑化・複合化した支援ニーズへの対応として、市より新たに重層的支援体制整備事業を受託し、包括的な支援体制の整備に向け取り組みました。

さらに、指定管理施設である老人福祉センター及び市民ホールでは、シンコースポーツ株式会社と共同事業体を構成して管理運営を行い、健康増進関連の事業の充実を図りました。

なお、本協議会の事業実施にあたり、多くの市民の皆さまのご理解と、越谷市をはじめ、自治会、民生委員・児童委員協議会及び関係機関・団体の皆さまに、多大なご支援・ご協力をいただきましたこと深く感謝申し上げます。

## 〈重点施策〉

### 1 地域における福祉の基礎づくりの推進

福祉のまちづくりに向けた住民活動の充実を図るため、住民相互の協力により行われているふれあいサロン活動の運営支援

や立ち上げ支援を行うとともに、活動の中心となる福祉推進員の養成研修を実施しました。

また、複雑化・複合化した住民の支援ニーズに対応するため、多機関が連携し、円滑に支援ができるよう調整役を担うとともに課題を抱えながらも支援が届いていない方に支援が届くよう、継続的な伴走支援を行いました。さらに、市全域レベル(第1層)の地域支え合い推進員(生活支援コーディネーター)として、市内13地区に職員を配置し、地域の関係者や活動団体を繋いだり、地域レベル(第2層)の活動の展開に向けた支援を行いました。

### 2 地域における支え合い、助け合い活動の推進

住民相互の助け合いにより、日常生活に支障のある高齢者世帯や子育て世帯等に家事支援を行う、ほほえみサービス事業では、地域包括支援センター等と連携し、社協らしさを発揮し、住民ニーズにきめ細かく対応した事業を展開しました。

また、ファミリー・サポート・センター事業では、会員間による子育ての援助活動を支援することにより、児童福祉の向上を図るとともに地域の子育て支援機能を強化し、全ての親が安心して子育てできる環境づくりに努めました。

さらに、地域包括支援センターでは、介護予防ケアマネジメント業務や高齢者の実態把握、虐待への対応を含む総合相談に際し、地域の保健・福祉・医療サービスやボランティア活動、インフォーマルサービス等のさまざまな社会資源が、有機的に連携することができるよう、関係機関や地域住民との関係強化を図りました。

### 3 福祉教育の充実とボランティア活動の推進

市民のボランティア活動への理解と参加の促進を図るため、社協ホームページや社協だより、

メール配信サービス等を活用した情報発信を行うとともに、福祉教育の充実を図るため、市内小中学校や地域などで実施される福祉体験等に本協議会職員が出向き、体験を通じて福祉についての理解や「共に生きる」ことの意味を理解するきっかけづくりとなるよう支援を行いました。

また、大規模災害が発生した際に迅速かつ効果的に災害支援活動が行えるよう越谷青年会議所と「災害時における協力体制に関する協定」を締結するとともに、災害ボランティア登録者や本協議会職員等を対象に災害ボランティアセンター立上訓練を行いました。

### 4 相談支援体制や権利擁護事業の充実

地域における様々な福祉課題及び生活課題に広く応じ、適切な支援と必要に応じて、専門機関、福祉サービス等に繋ぎ、その福祉の充実を図ることを目的とした総合福祉相談では、重層的支援体制整備事業等との連携により相談支援体制の充実を図りました。

また、認知症や知的障がい、精神障がい等の理由により、判断能力が十分でない方々が地域で安心して生活できるよう、成年後見制度の普及、啓発に取り組みるとともに、重篤な状態になる前に成年後見センターの相談に繋がるよう、関係機関との連携強化に努めました。

さらに、頼れる親族がいない一人暮らし高齢者等が安心して地域で暮らすことができるよう、みまもり・あんしん事業を実施し、見守りや急な入院時の支援、死後事務手続き等の援助を行うことにより、元氣な時から死後の事務まで切れ目のないサービスを提供しました。

### 5 介護サービス事業の充実と健全経営

質の高いサービスを効率的・効果的に提供するため、個別ケースの検討を適宜行い、職員

間で利用者の状況やサービス内容等を共有するとともに、ホームヘルプサービス事業では、全体会議や個別での研修を定期的

に実施することにより職員の資質向上に努めました。また、制度改正に適切に対応しながら、安全かつ継続的なサービスの提供が行えるよう、人材の確保に努めるとともに、事業の効率化を進め、健全な経営に取り組みました。

### 6 地域福祉活動推進のための運営基盤の強化

住民の複雑化・複合化したニーズに対応するため、職員の国家資格の取得促進はもとより、研修会等への参加を促し、職員のスキルアップに繋がるよう努めました。

また、地域福祉活動を継続的に推進するための財政基盤強化のため、本協議会の事業を社協だよりや社協ホームページ、チラシ等で積極的にPRするとともに、自治会等の関係団体や事業所等にご協力をいただき、社協委員会費や愛の詩基金等の拡大に努めました。

子育てサロンの開催、講座等の開催、相談対応  
「ふらっと」がもつる運営  
地域支え合いサービス事業(サポートスタッフの派遣、研修会の実施)、越谷市助け合いの仕組みづくり事業の実施  
「ふらっと」おわくぶりの運営  
越谷市助け合いの仕組みづくり事業の実施

- 1 社会福祉事業
  - (1) 法人経営
    - 【財源：委員会費、委託料等】
    - 理事会・評議員会等の開催
    - 指定管理
    - 指定管理施設の管理運営、管理運営委員会の開催
    - その他
      - 職員研修の実施、事業の共催及び後援、被災地災害ボランティアセンター運営支援(ほか)
      - 地域福祉総合推進事業
        - 【財源：委員会費、委託料等】
        - 越谷市地域福祉活動計画推進委員会の開催
        - 協議委員会の募集
        - 地域福祉事業
          - 社協支部との連携、社協支部への支援、ふれあいサロンの運営支援、福祉推進員の養成・育成、地域福祉出前講座、地域包括支援ネットワーク会議への参加、マスコットキャラクターの活用
          - 生活支援体制整備事業
            - 生活支援サービスの把握・開発及び支援、関係者のネットワーク化、担い手養成研修の実施
            - 重層的支援体制整備事業
              - 重層的支援体制整備事業
              - 重層的支援体制整備事業
              - 子育てサロン事業

子育てサロンの開催、講座等の開催、相談対応  
「ふらっと」がもつる運営  
地域支え合いサービス事業(サポートスタッフの派遣、研修会の実施)、越谷市助け合いの仕組みづくり事業の実施  
「ふらっと」おわくぶりの運営  
越谷市助け合いの仕組みづくり事業の実施

- 2 地域福祉総合推進事業
  - (1) 越谷市地域福祉活動計画推進委員会の開催
  - 協議委員会の募集
  - 地域福祉事業
    - 社協支部との連携、社協支部への支援、ふれあいサロンの運営支援、福祉推進員の養成・育成、地域福祉出前講座、地域包括支援ネットワーク会議への参加、マスコットキャラクターの活用
    - 生活支援体制整備事業
      - 生活支援サービスの把握・開発及び支援、関係者のネットワーク化、担い手養成研修の実施
      - 重層的支援体制整備事業
        - 重層的支援体制整備事業
        - 子育てサロン事業

### 3 共同募金配分事業

- 1 共同募金配分事業
  - 【財源：赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金、委員会費】
  - 社協支部活動支援事業
  - ふれあい福祉センター事業
  - 総合福祉相談・専門相談の実施
  - 広域交流ボランティア活動助成事業
  - シニアカラーレック
  - 障がい児・者福祉活動事業
  - 障害者の日記事業「ふれあいの日」、福祉車両貸出し、車椅子貸出し
  - ボランティア活動育成事業
  - ボランティア活動基盤整備、ボランティア情報提供
  - 低所得者福祉対策事業
  - 緊急援助の実施
  - 情報提供・啓発事業
  - こしがや社協だよりの発行、ホームページの運営
  - 地域福祉活動協力団体支援事業
  - 歳末たすけあい配分事業
  - 歳末援助金の配分、民間福祉施設歳末特定事業への援助、低所得世帯の子どもを対象とした図書カードの配付、ランドセルの配付

### 4 生活支援総合推進事業

- 1 生活支援総合推進事業
  - 【財源：委託料、石川奨学福祉基金及び運用利息、委員会費】
  - 生活福祉資金貸付事業
  - 福祉資金貸付事業
  - 石川奨学福祉基金奨学資金給付事業
  - 福祉サービス利用援助事業
  - 【財源：愛の詩基金及び運用利息】
  - 愛の詩基金運営委員会
  - 積立事業
  - 果実事業
  - 紙おむつ等配付事業、社会福祉活動団体等支援事業、子育て支援事業、ファミリー・サポート・センター事業利用助成事業、火災見舞金給付、ふれあいサロン助成事業、福祉サービス利用援助事業

- 5 愛の詩基金事業
  - 【財源：愛の詩基金及び運用利息】
  - 愛の詩基金運営委員会
  - 積立事業
  - 果実事業
  - 紙おむつ等配付事業、社会福祉活動団体等支援事業、子育て支援事業、ファミリー・サポート・センター事業利用助成事業、火災見舞金給付、ふれあいサロン助成事業、福祉サービス利用援助事業

### 6 在宅福祉総合推進事業

- 1 在宅福祉総合推進事業
  - 【財源：利用料、委託料】
  - 障害者ガイドヘルパー派遣事業
  - 在宅支援家事サービス事業「ほほえみサービス」
  - (3) 在宅認知症高齢者等支援事業
  - 【財源：利用料、保険料収入、委託料】
  - 介護事業
    - 介護保険事業
    - 介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業
    - 障害者総合支援事業
    - 居宅介護事業・重度訪問介護・同行援護
  - 地域生活支援事業
  - 在宅自立支援訪問介護事業

### 7 障がい者支援事業

- 1 障がい者支援事業
  - 【財源：委託料等】
  - 障害者福祉センターこぼと館の管理運営
  - 連絡調整会議の実施、障がい者福祉ボランティアの育成、地域住民に対する障がい者福祉の啓発、貸室・設備の提供、通所介助業務
  - コミュニケーション支援事業
  - 手話通訳者・要約筆記者の派遣

### 8 老人福祉センター事業

- 1 老人福祉センター事業
  - 【財源：委託料等】
  - 管理運営
  - 各種相談事業、健康増進に関する指導、生業及び就労に関する指導、機能回復訓練の実施、教養講座の実施、文化・スポーツ・レクリエーション事業の実施、老人クラブに対する援助

- 9 障がい者支援事業
  - 【財源：委託料等】
  - 障害者福祉センターこぼと館の管理運営
  - 連絡調整会議の実施、障がい者福祉ボランティアの育成、地域住民に対する障がい者福祉の啓発、貸室・設備の提供、通所介助業務
  - コミュニケーション支援事業
  - 手話通訳者・要約筆記者の派遣

### 1 公益事業

- 1 公益事業
  - 【財源：委託料、利用料等】
  - ファミリー・サポート・センター事業
  - 利用会員と提供会員の調整、講習会等の開催
  - 市民ホール
  - 管理運営、健康増進事業の実施
  - 地域包括支援センター事業
  - 地域におけるネットワークの構築、総合相談支援・権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、介護予防ケアマネジメント事業、啓発事業の実施
  - 成年後見センター事業
  - 成年後見制度利用援助事業、後見人等業務、みまもり・あんしん事業

### 1 収益事業

- 1 収益事業
  - ※収益を社会福祉事業に還元しました。
  - 自動販売機設置事業
  - 公共施設への自動販売機設置

＜資産の部＞		＜負債の部＞	
流動資産	280,069,129	流動負債	183,209,312
現金	335,000	事業未払金	111,485,420
預貯金	137,756,909	その他の未払金	4,522,440
事業未収金	132,215,175	1年以内返済予定リース債務	3,157,200
未収金	0	未返還金	6,022,735
貯蔵品	96,851	預り金	9,633,918
立替金	0	前受金	840,000
前払金	2,149,297	仮受金	8,525,340
仮払金	7,515,897	その他の流動負債	39,022,259
固定資産	2,437,835,507	固定負債	272,147,390
基本財産	3,000,000	リース債務	3,437,280
その他の固定資産	2,434,835,507	その他の固定負債	268,710,110
資産の部合計	2,717,904,636	負債の部合計	455,356,702
＜純資産の部＞		＜純資産の部＞	
純資産	2,262,547,934	純資産	2,262,547,934
基本金	3,000,000	基本金	3,000,000
基金	100,000,000	基金	100,000,000
その他の積立金	2,060,273,200	その他の積立金	2,060,273,200
次期繰越活動増減差額	99,274,734	次期繰越活動増減差額	99,274,734
(うち当期活動増減差額)	79,904,049	(うち当期活動増減差額)	79,904,049
純資産の部合計	2,262,547,934	純資産の部合計	2,262,547,934
負債及び純資産の部合計	2,717,904,636	負債及び純資産の部合計	2,717,904,636



越谷市社会福祉協議会は、「みんなが参画し ともに築く 福祉のまちをめざして」をスローガンとし、本年度もより一層、事業を推進してまいります。